

平成22年度 学校経営方針



【 校長 沼澤 稔 】

1. 基本理念

創立以来136年の輝かしい伝統と培った校風を受け継ぎ、生命尊重の精神を基本とし、人やものとのかかわりを通して、思いやりの心や自ら考え学ぶ力を育てるとともに、心身ともに調和のとれた子どもを育成する。また、児童と教職員が一体となり、「明るく楽しい学校づくり」をめざす。のために、教職員一人一人が自己啓発に努め、専門的技能と指導力を身につけながら個を磨き、意図的、計画的、継続的に質の高い特色ある教育活動を展開する。また、開かれた学校づくりを推進し、保護者や地域とともに魅力ある学校づくりを目指す。

2. 学校教育目標

- 創造性豊かで、自ら考え進んで学ぶ力を持つ子どもを育てる。
- 自然や人を愛し、心豊かで思いやりのある子どもを育てる。
- 何事にも粘り強く挑戦し、強い心と健やかな体を持つ子どもを育てる。

3. 目指す学校像

明るく楽しい学校

- 基礎基本を大事に、「分かる、できる、伸びる」を目指す、学ぶ意欲に満ちた学校
- 夢を育みオシリーワンが輝く、魅力ある学校
- 児童、保護者、地域から信頼され、共に学び合う教職員で創る、活力ある学校

4. 目指す子ども像

学力・体力・思いやり

- 自ら学び考える子
- 優しく思いやりのある子
- 粘り強くたくましい子

5. 目指す教職員像

チャレンジ、コラボでパワーアップ

- 研修意欲が高く、指導力の向上に努める教職員
- 協働して磨き合い、組織力の向上を目指す教職員
- 児童が好きで、保護者や地域の信頼に応える教職員

6. 学校経営の基本方針

児童の知・徳・体調和のとれた「生きる力」の育成を目指し、学校教育目標の具現化を図るために、家庭や地域と連携しながら特色ある教育活動を全職員で行う。

- (1) 「はじめに子どもありき」が発想の原点
- (2) 目標を高く持ち、プラス・ワン（一歩前）の金山小学校へ
- (3) 学校、家庭、地域の連携・融合による、開かれた学校づくりを推進
- (4) 危機管理のアンテナを高く持ち、安全安心な学校づくり

7. 経営の重点

- (1) 5S運動の実践を通じ、挨拶、返事、言葉使いがしっかりとできる児童を育てる。
- (2) 授業を大切にし、「分かる授業、できる授業、伸びる授業」を通して、学力向上を図る。
- (3) 日課表や学校行事の創意工夫により、楽しく生き生きと活動する児童を育てる。
- (4) 児童の夢を育み、主体的活動と責任ある行動を通して、自治能力とリーダー育成を図る。
- (5) 児童の達成感や充実感を味わうための、知的好奇心や意欲的な競争心を育てる。
- (6) 授業や行事において、家庭や地域の教育力を活用するとともに、児童の基本的習慣や懇談会等において、学校の持つ教育資源や能力を家庭や地域に還元する。
- (7) 学校評価の数値目標を掲げ、学校運営の改善と、家庭や地域に対して説明責任を果たす。
- (8) 学校施設、設備の安全点検を充実し、清潔で美しく、安全・安心な学校づくりに努める。
- (9) 「変える意欲と変わる意識」を持ち、創意工夫と持ち味を發揮し学校運営を当たる。
- (10) 心身の自己管理に努め、深い子ども理解と高い使命感を持ち、服務の綱紀粛正に努める。